

SAP Ariba

機能の概要 データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

Sean McGann, SAP Ariba 一般提供予定: 2020 年 11 月

CONFIDENTIAL



説明: データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

今までの課題

現在、カスタムフィールドの外部 API は、入力フィールド、テキスト領域、チェックボックスウィジェットなどのシンプルなフィールドのみをサポートしています。お客様がプロセスの自動化、ソリューションの拡張、カスタムフォームの使用により機能を十分に活用するには、ウィジェットを追加する必要があります。

SAP Ariba で問題解決

この機能の強化により、その他のフォーム項目 (データ ソース選択リスト、添付ファイル、日時、プルダウンリスト、データテーブルなど) のサポートが可能になります。 また、フォーム項目とウィジェットを外部 API 応答フィー ルドにマッピングするための新しい API 設定ユーザー インターフェイスが導入されています。特定のフォーム ドキュメント項目のサポートも可能です。

主なメリット

この機能により、フォームのデータを取得する外部 API をフォームで設定するための既存の機能が強化されます。これらの機能強化によって、[カスタムフォームデザイナ] グループに属するユーザーが、カスタムフォーム内のすべてのフォームフィールド/ウィジェットを外部 API 応答フィールドにマッピングできるようになります。

対象ソリューション

- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)
- SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり)

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お**客様が設定する**必要があります。

前提条件と制限事項

- 前提条件: SAP Ariba Developer Portal の使用には登録が必要です。SAP Ariba Developer Portal の [My API] タブで、独自の API が登録されている必要があります。[カスタムフォームデザイナ] グループおよび [カスタムフォーム管理者] グループのメンバである必要があります。
- 制限事項: これらの API では REST プロトコルを使用する必要があります。これらの API で、SAP Ariba API の機能を複製することはできません。SAP Ariba では、外部 API を使用した個人データの交換は行わないことを推奨しています。これらの情報を外部 API 呼び出しを使用して送受信する場合、顧客がそのデータに対する全責任を負うことになります。SAP Ariba では、各フォームドキュメントにつき 1 つの API をマッピングすることを推奨しています。

説明: データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

ウィジェット

右の表は、機能の強化によりサポートされるウィジェットを示しています。この表で、フォームから API への入力要求のマッピングと、API からフォームへの出力応答のマッピングがサポートされているかどうかを確認できます。

* 詳細については、次のスライドの制限事項の表を参照してください。

ウィジェット	入力要求のサポー ト	出力応答サポート
入力フィールド	はい	はい
テキスト領域	はい	はい
プルダウンリスト	はい	はい
チェックボックス	はい	はい
複数選択	はい	はい
日時	はい	はい
通貨	はい	はい
通貨タイプ	はい	はい
データソース選択リス ト	はい	はい
データテーブル	はい	はい*
添付ファイル	はい	いいえ*
段落	いいえ	はい
セクションヘッダー	いいえ	いいえ
ハイパーリンク	いいえ	いいえ

説明: データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

機能の詳細情報

以下の制限事項は、以下のフォーム機能の外部 API の設定の強化に適用されます。

- 添付ファイルは、フォームから外部 API への添付ファイルの送信のみをサポートしています。
- ・段落テキストは、外部 API のフォームでのデータの入力のみをサポートしています。
- データテーブルでは、マッピングの添付ファイルはサポートしていません。
- セクションヘッダーとハイパーリンクは、API マッピングをサポートしていません。

説明: データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

マッピングでサポートされるフォームドキュメントフィールド

ウィジェットのほかに、[フォームの送信後] イベントによってトリガされる外部 API マッピングの設定時に、以下のフォームドキュメントフィールドがマッピングでサポートされます。

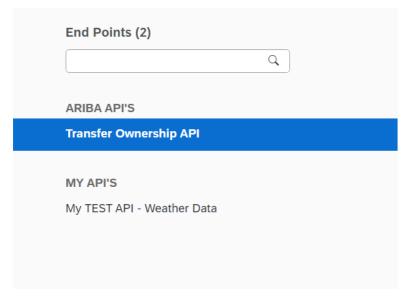
- ・ id、(ドキュメント ID)
- uniqueName
- name
- approvalStatus
- templateId
- templateVersion,
- userId
- createDate
- submitDate
- saveTime

説明: データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

トリガおよび API セクションの更新

[API の追加] または [API の編集] をクリックして、再設計されたユーザーインターフェイスを開き、フォームフィールドを API 応答フィールドにマッピングします。最初のページの左側に、マッピングで使用できる API グループがすべて一覧表示されます。[エンドポイント] フィールドで API を検索することができます。このページの主な領域に、選択した API グループの API の一覧が表示されます。

elect an API to be triggered when the data changes in the following widget: Supplier



Transfer Ownership API TEST API

API (2)

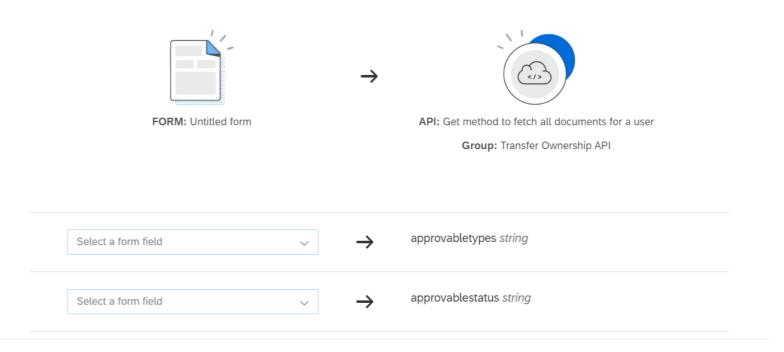
- Get method to fetch all documents for a user
 GET API to get a list of documents for a user based on additional rsql filters
- Post method to transfer documents of a user to another user
 POST API to process transferring of documents from one user to another user

説明: データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

[API の設定] ページ:

2 つめのページに、API 応答フィールドにフォームフィールドをマッピングするオプションが表示されます。左側のフィールドは、フォーム内で更新するフィールドです。右側のフィールドにより、マッピングされる API 応答が指定されます。

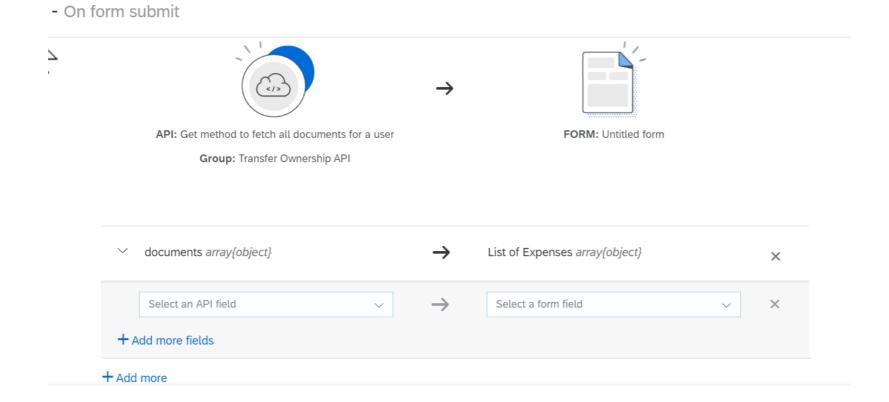
Configure API for "Supplier" - On value change



説明: データを取得および送信する外部 API をフォームで設定する機能を強化

[API の設定] ページ:

3 つめのこのページには、API 応答フィールドをフォームフィールドにマッピングするオプションがあります。



説明: Audit Search API

SAP Ariba 拡張性コミュニティ

- カスタムフォームに関する質問がある場合は、下記のリンクから、お客様、パートナー、SAP Ariba のフォーラムを参照してください。以下の内容をご利用いただけます。
 - 考えられる使用事例に関する意見交換
 - アイデアの共有
 - 疑問点に関する質問と回答
 - カスタムフォーム(およびその他の拡張機能)に関するドキュメントの照会
 - SAP Ariba の拡張性に関するビデオおよびポッドキャストの視聴
 - SAP Ariba パートナーとなるための詳細情報を調査
 - パートナーが現在提供している拡張アプリケーションのタイプに関する詳細情報を調査

https://community.sap.com/topics/ariba-extensibility